

荒川稲門会の令和2年度事業報告と決算報告（2020.5月～2021.4月）

[1] 事業報告

田中総長・萬代代表幹事からの「新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急支援金」の呼びかけを受けて、荒川の14名の会員から36万円を寄付し、23区からの「支援マスク」にも5名、4.5万円協力しました。

荒川稲門会としては、第33回総会を初めて中止し、8月の限定役員会と11月の第12回歴史探訪（南千住）のみを実施しました

23区支部幹事会にはズームで9回、校友会代議員会に2回メールで参加。

7月に早稲田学報へ荒川稲門会紹介文を投稿しました。

10月の稲門祭も中止となり、例年のような活動は出来ませんでした。

[2] 決算報告

収入の部は繰越金28.8万、校友会本部からの組織強化補助金8.2万と年会費・当日会費・緊急支援預り金などで78万。支出の部は、会議費・交際費に13.8万、母校支援費・通信費・サイト保守費・借入金返済（完済）などで49万円、収支差額の29万が次期繰越金となりました。